



- ☆生き生きとした内川の子ども
- ・進んで学び、よく考える子ども
- ・思いやりのある、やさしい子ども
- ・元気で、たくましい子ども

感謝の気持ちいっぱい収穫祭

10月23日(水)、収穫祭が行われ、平日にもかかわらず保護者・地域の方々23名が来てくださいました。子どもたちは、収穫祭でお父さん・お母さん・おじいちゃん・おばあちゃん・地域の方々をもてなすため、朝から、「カレーライス」と収穫したジャガイモ、さといも、さつまいも、ネギを使って、「カレーライス」、「とん汁」を心を込めて調理していました。今年は「焼きいも」も作りました。会食は、子どもたち・先生方・保護者の方々・地域の方々と一緒に楽しく食事をしました。



【校長の話】

1本のさつまいもを収穫するために、チーム内川18名と先生方、保護者や地域の方が協力して5ヶ月・150日間大事に育ててきました。そして、今日、カレーライスやとん汁、焼きいもを感謝の気持ちを込めて、一生懸命つくりました。収穫祭までの長い道のりを忘れないでください。

また、どんなことでも成果を出すためには、長い年月と努力と感謝が必要です。友達、先生、家族、地域の方々、そして、自然に感謝する心を持ちたいものです。

【児童代表あいさつ：茂木 菜々美】

○ 本日は、内川小学校の収穫祭においでいただき、ありがとうございます。家族や地域の皆さんは、今まで本当にお世話になってきました。私たちは、たくさんの方に支えられて、楽しい学校生活を送ることができています。特に、私は、お母さんとばあちゃんにご飯などを作ってもらっています。今日はその感謝の気持ちを伝えるため、チーム内川18名が力を合わせて料理を作りました。私たちの作った料理が皆さんに喜んでもらえたらうれしいです。



【班長あいさつ】

○ 1班：片野 亜美

・私たち1班は「とん汁」を作りました。材料のじゃがいも、さといも、ネギは、私たちが畑で育て、収穫した野菜を使っています。とん汁を作るときに大変だったことは、いもの皮をむくことです。でも、石井先生が手伝ってくれたのでできました。また、班長としてみんなをまとめることをがんばりました。

○ 2班：沼端 里紗

・私たち2班は「カレーライス」を作りました。材料のじゃがいもは、私たちが畑で育て、収穫した野菜を使っています。カレーを作るときに大変だったことは、じゃがいもの皮むきです。でも、みんなで協力してがんばりました。また、班長として指示を出すことをがんばりました。





代表児童の感想発表

【さつまいもの販売：完売「ありがとうございます」】
 ○ さつまいもの販売は、1袋200円で販売させていただきました。保護者の方、地域の方に協力頂き、5600円の売上がありました。学校農園で大切に使用させていただきます。



薬物乱用防止教室



○ 10月28日(月)4校時、5・6年生児童6名を対象に、学校薬剤師の金澤さん(学校評議員)による「薬物乱用防止教室」が行われました。体育科(保健)の授業、「たばこの害と健康」。たばこが体に及ぼす悪影響について、DVDを視聴したり、金澤さんから説明を受けて学びました。特に体に悪い「タール」「ニコチン」「一酸化炭素」。真っ黒になった肺、しわしわの顔、血が流れずに腐ってしまった足の指などの写真は忘れなでしょう。後半は、たばこの誘いをはっきり断る勇気を育てるために、たばこを誘われた場面を設定し、ロールプレーで演技しました。子どもたちの理由を述べて断る姿が見られました。

